

2026 年度（前期）MSLC プロジェクト発表会報告書

7月9日（木）に数理学習センター（MSLC）プロジェクト発表会を開催しました。発表会では、前学期の活動振り返り、利用状況分析、授業連携の成果、そして活動を通じたチューターの成長について、学生チューターが自らの言葉で報告しました。

今年度はセンター長の交代という大きな節目を迎えましたが、これまで培われてきた仕組みや文化、チューター同士が教え合い支え合う風土が着実に受け継がれ、連携授業の支援や個別チュータリングなどの活動を継続することができました。発表を通して、チューター一人ひとりが課題を捉え、工夫を重ねながら成長している姿が共有されました。

参加者アンケートでは、回答者3名全員が発表内容を「とても良かった」、発表時間を「ちょうど良かった」と評価しました。特に、初めてMSLCを知る方にも分かりやすい導入、活動の様子が伝わる写真や見やすい資料構成、チューターの成長が感じられる発表が高く評価されました。また、「より多くの教職員に見てもらいたい」との声も寄せられました。

今後は、より多くの方にMSLCの活動を知っていただけるよう周知を充実させます。引き続き、学生の学びを支える活動と、学生チューターが学び成長できる環境づくりに取り組んでまいります。ご参加、ご助言をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

2026年7月 数理学習センター長 玉城 将

